

平成22年第2回定例会 壱岐市議会 会議録(第1日)

議事日程(第1号)

平成22年6月4日 午前10時00分開会、開議

日程第1	会議録署名議員の指名		2番 呼子 好 3番 音嶋 正吾
日程第2	会期の決定		14日間 決定
日程第3	諸般の報告		議長 報告
日程第4	行政報告		市長 説明
日程第5	報告第1号	平成21年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	財政課長 説明
日程第6	報告第2号	平成21年度壱岐市簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	建設担当理事 説明
日程第7	報告第3号	平成21年度壱岐市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	建設担当理事 説明
日程第8	議案第60号	財産の無償譲渡について	市民生活担当理事 説明
日程第9	議案第61号	公の施設の指定管理者の指定について	産業経済担当理事 説明
日程第10	議案第62号	平成22年度壱岐市一般会計補正予算(第1号)	財政課長 説明
日程第11	議案第63号	平成22年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	保健環境担当理事 説明
日程第12	議案第64号	平成22年度壱岐市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	建設担当理事 説明
日程第13	議案第65号	平成22年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	建設担当理事 説明

本日の会議に付した事件

(議事日程第1号に同じ)

出席議員(20名)

1番 久保田恒憲君                      2番 呼子 好君  
3番 音嶋 正吾君                      4番 町田 光浩君

5番 深見 義輝君	6番 町田 正一君
7番 今西 菊乃君	8番 市山 和幸君
9番 田原 輝男君	10番 豊坂 敏文君
11番 中村出征雄君	12番 鶴瀬 和博君
13番 中田 恭一君	14番 榊原 伸君
15番 久間 進君	16番 大久保洪昭君
17番 瀬戸口和幸君	18番 市山 繁君
19番 小金丸益明君	20番 牧永 護君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

#### 事務局出席職員職氏名

事務局長 松本 陽治君	事務局次長 加藤 弘安君
事務局係長 吉井 弘二君	事務局書記 村部 茂君

#### 説明のため出席した者の職氏名

市長 .....	白川 博一君	副市長 .....	久田 賢一君
教育長 .....	須藤 正人君		
吉岐島振興推進本部理事 .....			松尾 剛君
市民生活担当理事 .....	山内 達君	保健環境担当理事 .....	山口 壽美君
産業経済担当理事 .....	牧山 清明君	建設担当理事 .....	中原 康壽君
消防本部消防長 .....	松本 力君	総務課長 .....	堤 賢治君
財政課長 .....	浦 哲郎君	政策企画課長 .....	山川 修君
管財課長 .....	豊坂 康博君	会計管理者 .....	宇野木眞智子君
教育次長 .....	前田 清信君	病院管理課主幹 .....	左野 健治君

午前10時00分開会

議長（牧永 護君） 皆さん、おはようございます。

今期定例会におきましても、夏の省エネ対策の一環としてクールビズを実施いたします。議場での服装につきましては、上着、ネクタイの着用は各位の判断に任せることとしておりますので、

よろしく申し上げます。

また、クールビズの実施にあわせまして一支国博物館等の情報発信、PRの一環として本会議において貫頭衣を着用することにいたしておりますので、御理解と御協力をお願いします。

ただいまの出席議員は20名であり、定足数に達しております。ただいまから平成22年第2回壱岐市議会定例会を開会します。

これから議事日程表第1号により、本日の会議を開きます。

#### 日程第1．会議録署名議員の指名

議長（牧永 護君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、2番、呼子好議員、3番、音嶋正吾議員を指名いたします。

#### 日程第2．会期の決定

議長（牧永 護君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

本定例会の会期につきましては、去る5月24日、議会運営委員会が開催され、協議をされておりますので、議会運営委員長に対し協議結果の報告を求めます。豊坂議会運営委員長。

〔議会運営委員長（豊坂 敏文君） 登壇〕

議会運営委員長（豊坂 敏文君） 議会運営委員会の報告をいたします。

平成22年第2回壱岐市議会定例会の議事運営について、協議のため去る5月24日、議会運営委員会を開催いたしましたので、その結果について報告をいたします。

会期の日程案につきましては、各議員のお手元に配付しておりますが、本日から6月17日までの14日間と申し合わせをいたしました。

本定例会に提案されます案件は平成22年度補正予算4件、その他2件、報告3件の合計9件となっております。また、陳情1件受理しておりますが、お手元に配付のとおりであります。

本日は会期の決定、議長の報告、市長の行政報告の後、本日送付された議案の上程、説明を行います。

6月5日から8日まで休会としておりますが、一般質問並びに質疑についての通告をされる方は、6月7日の正午までに提出をお願いします。

6月9日は議案に対する質疑を行い、質疑終了後、所管の委員会へ審査付託を行います。質疑をされる場合は、できる限り事前通告をされるようお願いをします。

なお、上程議案のうち平成22年度一般会計補正予算につきましては、特別委員会を設置して審査すべきということを確認をいたしましたので、よろしくお願いたします。

6月10日と11日の2日間で一般質問を行います。一般質問につきましては、質問の順序は受付順のくじにより番号の若い順とし、質問時間につきましては答弁を含め50分の制限とします。

また、質問回数につきましては制限をしないこととします。同一趣旨の質問につきましては、質問者間でぜひ調整をお願いしたいと思います。

また、通告書についても市長の適切な答弁を求める意味からも、質問の趣旨を明快に記載されるように、あえてお願いします。

6月14日と15日を委員会開催日としております。

6月17日に本会議を開催し、各委員長の報告を受けた後、議案等の審議・採決を行い、全日程を終了したいと思います。

なお、本定例会会期中に契約案件2件が追加議案として提出される予定であります。1件は所管の委員会へ審査付託を行い、1件は委員会付託を省略し、全員審査を予定しております。

以上が、第2回定例会の会期日程案でございます。円滑な運営に御協力を賜りますようお願いを申し上げ、報告いたします。

〔議会運営委員長（豊坂 敏文君） 降壇〕

議長（牧永 護君） お諮りします。本定例会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日から6月17日までの14日間としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日から6月17日までの14日間と決定いたしました。

### 日程第3．諸般の報告

議長（牧永 護君） 日程第3、諸般の報告を行います。

平成22年第2回壱岐市議会定例会に提出され、受理した議案等は9件、陳情1件であります。

次に、監査委員より例月出納検査の報告書が提出されており、それぞれの写しをお手元に配付しておりますので御高覧願います。

次に、系統議長会であります。

4月6日、「平成22年度長崎県市議会議長会定期総会」が平戸市において開催されました。会議では平成21年度事務報告及び決算報告を承認、また平成22年度予算並びに各市提出議案25件が可決・承認されました。

なお、本市からは「医師確保対策」と「離島航路維持のための財政支援」の2件を提出したところであります。

次に、4月22日、佐賀市において開催された「第85回九州市議会議長会定期総会」に出席いたしました。平成21年度事務及び決算報告がなされ、役員改選では会長に佐賀市の福井議長が選出され、平成22年度予算並びに各県提出の23議案が可決・承認されました。

次に、5月13日、東京都において「全国自治体病院経営都市議会協議会第37回定期総会」が開催され、出席いたしました。

総会に先立ち、総務省大臣官房審議官細田隆氏より「公立病院について」と題する講演がなされました。

総会においては、平成21年度決算、22年度事業計画並びに予算が承認・可決され、役員改選においては、徳島市の佐々木議長が会長に選任されました。

また、医師確保対策や自治体病院に係る交付税措置を初めとする財政措置等の要望決議が採択されたところであります。

次に、5月25日、東京都で開催の「全国民間空港所在都市議会協議会第73回総会」に出席いたしました。

国土交通省より関係予算の概要説明がなされ、その後、事務報告及び平成22年度事業計画予算が承認・可決されたところであります。

なお、国の21年度事業として、長崎空港と壱岐・対馬・福江の各空港を結ぶ路線において、新規路線の実証運航と新たな利用促進事業の展開、新予約・発券システムの整備、空港待合室の整備等を実施した旨の報告がなされました。

翌26日は、「全国市議会議長会第86回定期総会」が開催され、一般事務報告・各委員会報告並びに各地区より提出の25議案、会長提出3議案が可決・承認され、関係省庁、国会議員に陳情要請を行うことが決定されました。

なお、「口蹄疫対策に関する緊急決議」が提案され、採択されたところであります。

また、総会終了後、長崎県市議会議長会として要望活動を行い、県選出国會議員に対して本市の2件を含む25項目にわたる要望を行ったところであります。

以上のとおり系統議長会に関する報告を終わりますが、詳しい資料等につきましては事務局に保管しておりますので、必要な方は御高覧願いたいと思います。

本定例会において議案等説明のため、白川市長を初め教育委員会委員長等に説明員として出席を要請しておりますので御了承願います。

以上で、私からの報告を終わります。

#### 日程第4．行政報告

議長（牧永 護君） 日程第4、行政報告を行います。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

市長（白川 博一君） 皆さん、おはようございます。行政報告を申し上げます。

本日ここに平成22年第2回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員皆様には御健勝にて御出席を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、宮崎県で発生しております口蹄疫につきましては、依然終息が見えない状況にあり、深刻な事態に陥っております。この問題は宮崎県だけにとどまらず九州各県においても深刻な影響を受けております。本市におきましても例外ではなく、6月定期子牛成牛競り市の開設延期、6月6日に開催を予定していた壱岐サイクルフェスティバルの中止など、本市経済に対する影響は極めて大きなものがあり、大変憂慮をいたしております。この件につきましては、後ほど経過等を御説明をいたしますけれども、今後も関係機関と連携を密にして水際対策の徹底に努めてまいります。

次に、「一支国博物館」について、3月14日オープン以来、来館者も順調に推移し、5月末現在で4万4,496人と予想を上回る皆様に御来館いただいております。これは、一支国博物館オープンを契機にNHK長崎による5日連続の壱岐特集の放送を初め多くのマスコミにも取り上げられたことや、各方面の壱岐人会を初め多くの団体においてふるさとツアー等を企画していただきまして御来館いただくなど、多大な御支援による相乗効果であり、ここに改めて感謝申し上げます。今後も「一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センター」並びに「古代史ぎっしり壱岐」の継続的PRに努め、市民皆様に初め多くの皆様に御来館いただけるよう指定管理者とも協議を重ねながら内容の充実に努めてまいりますので、今後とも御協力賜りますようお願いいたします。

なお、本年度も昨年度に引き続き、6月1日から地球にやさしいライフスタイルの確立を図るためノーネクタイ等で業務を行うクールビズ期間中に、職員については貫頭衣の着用による一支国博物館のPRをいたしております。議員皆様にも本日から早速着用いただき厚くお礼を申し上げます。

市民皆様には、職員の貫頭衣での窓口対応等について主旨を御理解いただきますようお願いいたします。

次に、平成22年春の叙勲受賞者が発表され、本市からは永年農業委員会委員また同会長職を務められ、農業振興発展に貢献された倉元強弘様が旭日単光章を、また公立高校校長として学校教育の充実発展に貢献された山西實様が瑞宝小綬章を、消防防災に貢献された元勝本町消防団副団長福田征臣様が瑞宝単光章を夫々受章されました。また、高齢者叙勲として小学校校長を務められました山村饒様が瑞宝双光章を、同じく元芦辺町議会議員で現在も壱岐市老人クラブ会長として御活躍の山本義人様が旭日単光章を夫々受章されました。さらに、危険業務従事者叙勲の警

察功勞として永年長崎県警察官として治安維持に貢献されました山内眞臣様が瑞宝双光章を受章されました。今日まで築かれた御功績等に対し深甚なる敬意を表しますとともに、このたびの榮譽を心からお喜び申し上げます。

それでは、前定例会以降、きょうまでの市政の重要事項につきまして御報告申し上げ、議員皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

まず、最初に（１）地域情報通信基盤整備推進事業でございます。

平成２１年度から取り組んでおります地域情報通信基盤整備推進事業につきましては、平成２３年４月の放送・通信のサービス開始に向け、事業周知と加入推進のための住民説明会を５月末現在で１８２回開催いたしております。工事等の発注状況であります。現在三島地区への海底光ケーブル敷設工事の入札、契約を終え、６月中旬には伝送路・センター設備工事、建築工事、電気工事及び設備工事等の入札を行う予定でありまして、本定例会の会期中に契約の議決をいただきたく追加議案として御提案したく考えております。

なお、この契約によりすべての工事の発注が完了する予定であります。

また、施設等の維持管理・運営を行う指定管理者を５月１０日から６月７日まで募集をしておりますが、既に数社からの問い合わせがあつておるところでございます。今後、具体的な工事内容、サービス内容を決定し、これについて市民皆様にわかりやすい内容で周知いたしますとともに、ケーブルテレビ加入の推進に努めてまいります。何分短い工事期間で市内全世帯、前事業所を対象に工事を行う必要がございますので、市民皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

次に、交流人口、定住人口の拡大についてでございますが、まず（１）観光振興について、平成２１年の観光客延べ数、平成２１年観光客数調査につきましては５５万４、０９８人、対前年比６％減という非常に厳しい状況でありました。そのような中、市内の主要観光地でありますイルカパークにおきましては、平成２１年度実績で入園者数３万３、９５４人、対前年度比１６．７％増と非常に好調に推移いたしております。これは、報道機関各位の御協力とイルカショーを再開したこと等による結果であると認識しております。

次に、教育旅行の誘致につきましては、今年度は現時点で４６校、約５、３００人の生徒が本市を訪れる予定でございます。昨年より若干少ない数となっておりますが、少子高齢化が進む中で景気低迷の影響も受けた教育旅行予算の減少傾向の中では健闘している状況であると認識いたしております。

一方、唐津市・玄海町・壱岐市・糸島市・福岡市の４市１町の圏域で構成する「玄界灘観光圏」の整備実施計画が国土交通大臣の認定を受けました。これは、観光庁が目指す「観光立国」の実現に向けて複数の観光地が連携して２泊３日以上滞る型観光の確立を推進するものであり

ます。本市といたしましては、実施主体となります壱岐市観光協会を初めとした各観光関係団体との連携・協力のもと、滞在型観光を目指す「観光圏」の形成を促進してまいります。今後とも「一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センター」のオープンを契機といたしまして、壱岐にしかない貴重な歴史資産と豊かな自然景観を活かした観光振興に努め、さらなる交流人口の拡大と壱岐の活性化につなげてまいります。

次に、(2)各種イベントについてでございますけれども、冒頭申し上げましたが、6月6日に開催予定でありました壱岐サイクルフェスティバルについては、口蹄疫を壱岐島内に持ち込ませないという観点から、大変残念でありましたが5月28日に今年度の大会の中止を決定いたしました。今回は585人の選手の皆様からお申込みいただいております。今回の中止により本市の経済的損失も大きく、断腸の思いではありましたが、早期の終息宣言が望めないこと、またコース付近にも牛舎があること等を考慮し、実行委員会、関係機関・団体とも十分協議を行うとともに、議員各位の御意見もお伺いし判断したところであります。本大会は22回を数える重要なイベントであり、今後も末永く継続させなければなりません。こうしたことから、今回の中止に伴う対応につきましては、実行委員会を中心に誠心誠意努めてまいりますとともに、次回大会への参加についても積極的にお願いしてまいります。

次に、来る7月7日には、壱岐市で「吉本新喜劇」が開催される予定であります。これは、「壱岐に吉本新喜劇を呼ぶ会」が主催となって開催されるものでありますが、壱岐の情報発信効果という公益性も強く、市民皆様に笑いで元気にするイベントであること等を考慮し、後援をしたところであります。入場券も順調に販売されているとお聞きしております。

次に、本年5月3日に姉妹都市長野県諏訪市で開催された7年に1度の天下の大祭、御柱祭へ参加してまいりました。厳粛かつ勇壮で、諏訪市民皆様のこの祭にかける熱い思い等を肌で感じてきたところであります。そして、このたび3回目となる壱岐市御柱祭が壱岐御柱祭実行委員会主催により7月10日に諏訪市並びに諏訪市有志皆様の御支援、御協力により開催される予定となっております。市といたしましても、姉妹都市とのさらなる交流の促進と地域活性化のため、後援を行ってまいります。

次に、「開運！なんでも鑑定団」の「出張！なんでも鑑定団IN壱岐」が開催されることとなりました。これは、「一支国博物館」のオープンを記念し、島内の貴重な歴史遺産、豊かな自然景観、新鮮豊富な農水産物等の壱岐の魅力、お宝を島内外に発信し、交流人口の拡大につなげていくことを目的として行うものであります。10月17日の収録に向けて現在鑑定出場者及び観覧者を募集しております。こうしたイベント等は、本市への経済効果が多大なものであると同時に、市民参加型のイベント等の開催は本市の活力を生むものであり、今後もこうしたイベント等の誘致、集客に積極的に取り組んでまいります。

なお、現在宮崎県に発生している口蹄疫、また昨年流行いたしました新型インフルエンザ等、近年は不測の事態によりイベント開催の中止、または開催が危ぶまれる事案が発生しておりまして、今後こうした動向には十分注意しながら取り組んでまいりたいと存じます。

次に、市民福祉について申し上げます。

まず、(1)子ども手当でございますけれども、本年度から実施される「子ども手当」につきましては、中学校修了までの子供1人当たり月額、本年度は半額の1万3,000円を支給することとなっております、これまで鋭意準備を進めてまいりました。平成22年度における本市の対象者数は約4,600人で、総支給予定額は約5,980万円となっております。

なお、支給開始日については6月15日を予定しております。市民皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

次に、(2)市税等の収入状況について申し上げます。

平成21年度の市税の収入状況は、現年度分の調定額2億4,269万円に對しまして2億9,474万円の収入額でございます。収納率は97.86%で、対前年度比プラス0.18ポイントとなっております。滞納繰越分につきましては2億9,864万円の調定額に對し、2,385万円の収入でございました。収納率は7.99%でございまして、前年度比マイナス1.23ポイントとなっております。

国民健康保険税につきましては8億7,318万円の調定額に對し、8億2,196万円の収入でございまして、収納率は94.13%、対前年度比マイナス0.16ポイントとなっております。滞納繰越分の調定額は3億2,925万円でありましたが、3,122万円の収入額でございます。収納率は9.48%、対前年度比プラス0.64ポイントとなっております。

以上が平成21年度決算収入額であります。

県内の景気の動向は雇用不安等厳しい状況が続くものの、「龍馬ブーム」による観光の好調などから景気が「持ち直している」とされておりますが、離島においては例外であり、本市においても基幹産業である第一次産業の低迷等、依然として厳しい状況にあります。しかしながら、市民皆様の納税に對する御理解と御協力によりまして、市税の現年度分と国民健康保険税の滞納繰り越し分につきましては、前年を若干ではありますが上回ることができました。

また、「長崎県地方税回収機構」により県税務職員との連携を深めながら、捜査・差押え等の滞納処分の強化を図り、地元での「動産公売会」やインターネット公売の取り組みを実施してきております。地元での公売会は年2回開催いたしまして、105品目、40万3,000円、さらにインターネット公売では83%の高い売却率で118品目、33万3,000円を税に充当したところであります。今後とも貴重な自主財源である市税の確保と効率的な滞納整理を行い、滞納額の縮減に努めてまいるとともに、公平・公正な税政の実現に向け

てより一層努力をいたす所存であります。

次に、第一次産業の振興について申し上げます。

まず、(1) 農業振興でございますけれども、口蹄疫につきましては去る4月20日宮崎県で1例目の疑似患畜が確認されてから45日が経過したところであります。5月末現在の患畜は牛3万2頭、ヤギ8頭、羊8頭、豚13万3,474頭の合計16万3,492頭となっております。先の臨時議会以降の口蹄疫に関する経過といたしましては、5月17日内閣総理大臣を本部長とする政府対策本部が設置され、これ以上の口蹄疫の感染拡大を阻止するため、わが国では経験したことのない移動制限区域内における殺処分を前提としたワクチン接種による感染拡大防止に踏み切りました。本県におきましては5月18日、知事を本部長とした長崎県口蹄疫警戒連絡会議が設置されたところであり、壱岐地区においては5月26日、関係機関・団体で構成する壱岐地区口蹄疫警戒連絡会議が設置され、本市においても5月28日に私を会長として関係部署で組織する壱岐市口蹄疫連絡会議を設置し、市の危機管理体制の確立や、市民皆様への情報提供、市としての侵入予防対策の徹底等、今後の防疫措置等について協議を行いました。万一、口蹄疫が侵入しますと、市経済の根幹を揺るがす極めて危機的な状況に陥ることが必至であります。今後とも関係機関と十分連携し、状況に応じた最大限の対策を講じてまいります。

また、本議会におきまして、防疫対策に係る消毒器具等及び畜産農家の経済的損失対策に関連する予算を計上し提案をいたしております。御審議賜りますようお願い申し上げます。

次に、(2) 水産振興についてでございますけれども、まず、水産施設であります郷ノ浦港ターミナルの駐車場の件につきまして申し上げます。

先の定例会において長期駐車の実施及び市民皆様の送り迎え等の協力が得られるならば、駐車場の確保ができ、駐車場の有料化をしないで済むと判断したところであります。そこで、これらの判断を検証する意味も含め、去る4月28日から5月10日までのゴールデンウィークを含めた13日間の駐車状況を調査いたしました。その結果、延べ3,097台の駐車がありました。この期間は平均で約67%の駐車でありましたけれども、駐車スペースは全体で356台分ございますけれども、特に高い駐車率だったのが5月3日の約95%、339台、次が5月2日の約92%、328台ございました。他の日はすべて80%以下でありました。以上のことから、市民皆様の御協力をいただきながら、今後ともスムーズな駐車場の利用ができるものと改めて確信を得たところであります。

次に、平成19年度から大島漁港の珊瑚地区に建設した「壱岐栽培センター」は、昨年3月に栽培センター本体内工、本年3月に海面採苗用いかだを安全に設置できるための消波堤が完成し、これをもってすべての整備が完了したところであります。本施設では昨年の秋からアワビ、赤ウニ、カサゴの種苗が順調に育ち、本施設生産第1号のカサゴをこのたび出荷する運びとなりました。

た。現段階ではカサゴ、赤ウニについては計画どおりほぼ順調に生産され、今後それぞれに出荷する計画であります。アワビにつきましても現段階では順調であります。出荷まで約1年ございます。このまま大きな状況の変化もなく成育し、放流されることによって沿岸域での漁獲の増収につながればと願うところであります。

次に、環境保全について申し上げます。

(1) 一般廃棄物処理施設整備についてでございますけれども、一般廃棄物処理施設整備事業の実施状況であります。汚泥再生処理センター建設工事は、実施設計を終え、現在建築確認許可を待っている段階であります。県の建築確認許可が下りますと、さらに一般廃棄物処理施設設置届出が義務づけられております。6月末頃には県の許可がなされると考えておりますので、工事の着手を7月初旬に予定しているところであります。

一般廃棄物最終処分場建設工事は、県知事へ一般廃棄物最終処分場の設置届出申請中でありま。施設設置の許可が下り次第、今年度末の完成に向け工事に着手する予定であります。

ごみ処理施設建設工事につきましては、今後基本設計、実施設計の協議を重ね、建築確認申請等の各許認可の申請を経て、12月ごろには現地着工の予定としております。

次に、教育についてでございますけれども、(1) 中学校規模適正化について、壱岐市中学校規模適正化〔統廃合〕計画の推進につきましては、各町ごとの準備委員会及び各専門部会を計画的に開催し、具体的な準備作業を進めております。これまで新しい学校についての校名の募集、生徒会や部活動についての検討、スクールバスのルートの検討、PTA規約の検討、物品等の移動の検討等を行っていただいております。今後さらに準備委員会、各専門部会を繰り返しながら、準備内容等の進捗を計画的に図り、生徒が平成23年4月から新しい中学校に安心して意欲や希望を持って通うことができるよう、今後も取り組んでまいります。

次に、医療について申し上げます。

まず、(1) 壱岐市民病院についてでございますけれども、診療体制につきましては昨年4月と同じく13名の常勤医師の体制になっております。今年度も医療法上を必要とする医師の数、平成22年度の必要数については17.725人でございますけれども、非常勤医師によって補充する厳しい状況に変わりはなく、引き続き医師の確保に努力をしております。

運営状況についてでございますけれども、平成21年度の壱岐市民病院事業会計決算につきましては現在作成中でありまして、約1億8,000万円の赤字決算になる見込みとなっております。患者数実績については、入院患者数が一般病棟が1日平均95.6人、一般病棟は120床でございますけれども、病床利用率79.6%、精神病棟は70床でございます。1日平均39.5人で、病床利用率56.4%でありました。

また、外来患者数は1日平均374.6人ございました。医業収益が前年比5.8%増の

19億9,400万円、医業費用が前年比3.6%増の23億6,900万円を見込んでおります。

次に、(2)かたばる病院について申し上げます。診療体制といたしましては、内科医長が3月31日に退職されまして、現在常勤医師が1名体制であります。非常勤医師として外来診療援助の医師2名と、週末当直の非常勤医師4名を長崎医療センター並びに民間の医師あっせん会社の協力によりまして実施しておりますけれども、常勤医師1名の確保が早急に必要ことから、民間の医師あっせん会社等へお願いしているところであります。

次に、運営状況についてでございますけど、平成21年度のかたばる病院事業会計決算としましては現在作成中でありますけれども、患者数実績といたしまして入院患者が1日平均47.2人で当初計画の46.5人に対して0.7人の増で、病床利用率は98.3%とほぼ満床状態でありました。

また、外来患者は1日平均37.4人と健診が5.6人の合計で43.0人と、当初計画の31.8に対して11.2人の増となっております。

次に、(3)市立病院改革についてでございますけれども、病院改革につきましては新たな構築を図るため、医師の招聘とその重責を受け持っていただける理事長候補の御紹介を九州大学病院へ頻繁に出向きお願いをしているところであります。これら御紹介いただくためには、九州大学第2外科医局との関係修復が必須の課題として認識しております。壱岐市の現在の医療環境を繰り返し説明し、御理解をいただけるよう鋭意努めております。このように面談を重ねてきた結果、同大学の紹介で現在田川市立病院事業管理者であります齋藤貴生先生を非常勤特別職の病院事業「顧問」として御協力をお願いすることができました。5月12日に齋藤先生と面談いたしまして、今後の病院経営について先生の助言をお願いしたところであります。

実は、本議会開会中に御来島いただく予定でございましたけれども、田川市も議会開会中でございますまして、本会議に必ず出席をされておるということでございまして、会期中には無理でございました。月末にはお越しいただくということで調整をいたしておるところでございます。今後関係大学、壱岐医師会の御協力、御指導をいただきながら取り組んでまいります。

次に、消防・救急でございます。

本年1月から5月31日までの災害発生状況は、火災発生件数14件、救急出場件数678件となっており、昨年同期と比較いたしますと火災が5件の減、救急が70件の増となっております。現在壱岐市消防団では、各地域におきまして消防ポンプ操法大会を開催しております。来る6月27日には各地区で選抜された精鋭のチームが集い、壱岐市消防ポンプ操法大会を開催いたします。各チームとも優勝目指して日夜厳しい訓練に励んでいただいております。選手を初め消防団はもとより、家族や職場の御理解、御協力に対し深甚なる感謝を申し上げます。

また、これからは梅雨時期に入ることにかんがみ、大雨による被害の発生に十分注意するとと

もに、災害対策に万全を期してまいります。

次に、議案関係について御説明をいたします。

まず、(1)補正予算についてでございますけれども、本議会に提出いたしております補正予算の概要といたしましては、一般会計補正総額2億937万6,000円、各特別会計補正総額1,341万円となり、本定例会に提出いたしました補正額の合計は2億2,278万6,000円となります。

なお、現計予算と合算した本年度の一般会計予算は229億6,437万6,000円で、特別会計につきましては96億9,681万9,000円となります。

(2)その他の議案でございますけれども、本日提出いたしました案件の概要は、報告3件、予算案件4件、その他2件でございます。詳しくは担当理事、課長から説明をさせていただきますが、何とぞ十分な御審議をいただき、適正なる御判断を賜りますようお願い申し上げます。

以上をもちまして、前定例会以降の市政の重要事項につきまして申し述べましたが、さまざまな行政課題、また、緊急に対応しなければならない問題等に対し誠心誠意全力で取り組んでまいり所存でございますので、議員各位並びに市民皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます、開会に当たり行政報告とさせていただきます。

〔市長(白川 博一君) 降壇〕

議長(牧永 護君) これで行政報告を終わります。

#### 日程第5 . 報告第1号～日程第13 . 議案第65号

議長(牧永 護君) 次に、日程第5、報告第1号平成21年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告についてから、日程第13、議案第65号平成22年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算(第1号)についてまで9件を議題とします。

ただいま上程いたしました議案について提案理由の説明を求めます。白川市長。

〔市長(白川 博一君) 登壇〕

議長(牧永 護君) 本日提出の各報告及び議案につきましては、担当理事、担当課長に説明させますので、どうぞよろしく願いいたします。

〔市長(白川 博一君) 降壇〕

議長(牧永 護君) 浦財政課長。

〔財政課長(浦 哲郎君) 登壇〕

財政課長(浦 哲郎君) 報告第1号平成21年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について。平成21年度壱岐市一般会計予算の繰越明許費は次のとおり翌年度に繰り越したので地方自治法施行令146条第2項の規定により報告をいたします。

次のページをお開き願います。

平成21年度吉崎市一般会計予算繰越明許費繰越計算書でございます。さきに議決をいただいております繰越明許費61億2,997万7,000円のうち、翌年度に繰り越しました事業は全事業でその事業名、繰り越し額につきましては記載のとおりでございます。合計額で59億3,112万1,365円繰り越しをいたしております。

財源内訳での既収入特定財源、9款教育費2項小学校費及び3項中学校費の耐震診断業務は、新市町村振興宝くじ配分金で、学校の耐震対策助成金であります。

10款災害復旧費2項公共土木施設災害復旧費7万9,000円は、地方債の前借り分でございます。

そのほかの財源内訳は記載のとおりでございます。

なお、別添の資料2で繰越内容を添付をいたしております。

以上で報告を終わります。

〔財政課長（浦 哲郎君） 降壇〕

議長（牧永 護君） 中原建設担当理事。

〔建設担当理事（中原 康壽君） 登壇〕

建設担当理事（中原 康壽君） 報告第2号平成21年度吉崎市簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について御説明を申し上げます。

平成21年度吉崎市簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費は、次のとおり翌年度に繰り越したため地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告をいたします。本日の提出でございます。

次のページを御覧をいただきたいと思っております。

繰越計算書でございます。水道管布設がえ補償工事628万1,000円は、市道八幡芦辺線及びふるさと農道の改良工事の繰り越しによるものでございます。

続きまして、地域活性化臨時交付金事業の1,546万円の内訳といたしましては、西崎浄水場ろ過地ほか1地区の工事並びに芦辺地区の中継所ポンプの更新でございます。芦辺地区の中継ポンプ更新につきましては5月末完成をいたしております。

以上で報告第2号の説明を終わらせていただきます。

続きまして、報告第3号平成21年度吉崎市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について御説明を申し上げます。

平成21年度吉崎市下水道事業特別会計予算の繰越明許費は次のとおり翌年度に繰り越したため、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告をいたします。本日の提出でございます。

次のページをお開きをいただきたいと思います。

繰越計算書でございますが、1款下水道事業費、公共下水道事業で470万円の繰り越し、これは市道改良の繰り越し工事に伴うものでございます。

それから、地域活性化臨時交付金の6,000万円は、亀川地区の総合排水対策によるものでございます。

2款漁業集落排水整備事業費で6,850万円は、推進工法での施行でありまして、地下の土質の変更、要するに玉石等がございまして繰り越しをお願いをいたしておりましたが、4月末に完成をいたしております。

以上で報告第3号の説明を終わらせていただきます。よろしくをお願いいたします。

〔建設担当理事(中原 康壽君) 降壇〕

議長(牧永 護君) 山内市民生活担当理事。

〔市民生活担当理事(山内 達君) 登壇〕

市民生活担当理事(山内 達君) 議案第60号財産の無償譲渡について御説明いたします。

下記のとおり財産を無償譲渡する。本日の提出でございます。

1番目といたしまして土地の所在、(1)所在地、壱岐市郷ノ浦町坪触1192番地1、(2)地目、宅地、(3)面積、573.66m<sup>2</sup>、譲渡の相手先、壱岐市郷ノ浦町坪触1823番地2、坪触公民館代表公民館長小田口尚氏、譲渡の理由、坪触公民館敷地として活用するため、譲渡の時期、平成22年7月1日でございます。

提案理由でございますが、財産を無償譲渡するため地方自治法第96条第1項6号の規定により議会の議決を得ようとするものでございます。

昨年12月の議会におきまして、老人いこいの家の建物が用途廃止となり、その跡地に公民館が建設されましたので、坪触公民館に譲渡するものでございます。

以上で説明を終わります。

〔市民生活担当理事(山内 達君) 降壇〕

議長(牧永 護君) 牧山産業経済担当理事。

〔産業経済担当理事(牧山 清明君) 登壇〕

産業経済担当理事(牧山 清明君) 議案第61号公の施設の指定管理者の指定について御説明をいたします。

下記のとおり公の施設の指定管理者を指定する。本日の提出でございます。

記、1、公の施設の名称及び位置、名称、へい死獣畜一時保管処理施設、位置、壱岐市郷ノ浦町坪触3195番地、2、指定管理者、壱岐市郷ノ浦町東触560番地、壱岐市農業協同組合代表理事組合長吉野誠治、3、指定期間、平成22年7月1日から平成25年3月31日まで。

提案理由でございますが、へい死獣畜一時保管処理施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を得ようとするものでございます。

このへい死獣畜一時保管施設でございますが、畜産農家から排出される死亡牛をマイナス25度で冷凍保存をいたしまして、コンテナ5個と考えておりますけれども、一定数量になった段階で冷凍のまま本土の化製場に搬出するための施設でございます。初山地区に建設をいたしております。工事等も完成をいたしているところでございます。

供用開始は今年の7月から計画をいたしております。運営内容といたしましては、発生農家からの搬入された死亡牛の受け入れ、搬出業務、互助負担による負担金及び施設利用による使用料の徴収等を指定をするものでございます。

指定管理期間を、先ほど申し上げますように、7月1日から平成25年の3月31日までといたしております。計画頭数を互助負担分といたしまして繁殖6,938頭、肥育が1,697頭の互助負担をいただくようにいたしております。

利用者負担分を今年度254頭を計画いたしております。指定管理料につきましては飼育頭数割負担、それから個別均等負担及び利用料をもって充てるといたしております。全体予算を645万円の計画でございます。

以上でございます。

〔産業経済担当理事（牧山 清明君） 降壇〕

議長（牧永 護君） ここで暫時休憩いたします。再開を11時とします。

午前10時47分休憩

.....  
午前11時00分再開

議長（牧永 護君） 休憩前に引き続き会議を開きます。浦財政課長。

〔財政課長（浦 哲郎君） 登壇〕

財政課長（浦 哲郎君） 議案第62号平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

平成22年度壱岐市の一般会計補正予算（第1号）は次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億937万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ229億6,437万6,000円とします。

第2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」によります。

地方債の補正。第2条地方債の変更は「第2表地方債補正」によります。本日の提出でございます。

次のページをお開き願います。

「第1表歳入歳出予算補正」。歳入及び歳出の款項の区分の補正額等については、「第1表歳入歳出予算補正」に記載の2ページから3ページのとおりでございます。歳入歳出予算補正の内容については、事項別明細で後ほど説明をさせていただきます。

4ページをお開き願います。

「第2表地方債補正」。1、変更、過疎対策事業債補正前限度額3億6,650万円を補正後限度額を3億6,960万円に310万円を追加変更をいたしております。

なお、起債の方法、利率、償還の方法は、「第2表地方債補正」の記載のとおり変更はございません。

歳入歳出予算事項別明細書8ページ、9ページをお開き願います。

歳入の主な内容について御説明いたします。

10款地方交付税、1項地方交付税は不足する財源について普通交付税を1億641万8,000円を追加補正をいたしております。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、子ども手当費用負担について定まりましたので、歳入予算の組み替えをいたしております。平成22年度は暫定的に子ども手当と児童手当の併給の負担割合となっております。2節児童福祉費国庫負担金7,908万4,000円の減で、15款県支出金で7,177万1,000円が増額となっております。

14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目民生費国庫補助金は、セーフティーネット支援対策等事業費補助金を県補助金へ組み替えて、県補助金で計上いたしております。3目農林水産業費国庫補助金、地域水産物供給基盤整備事業費補助金の増額は、八幡浦漁港及び八幡浦地区の増殖場施設整備事業で、補助内示増によるものであります。4目土木費国庫補助金、地方改善施設整備事業費補助金500万円は勝本天ヶ原地区排水路整備事業補助金で事業費1,000万円に対して2分の1の国庫補助金であります。地域活力基盤創造交付金は、市道住吉湯ノ本線事業で補助率の変更により増額となっております。

15款県支出金、1項県負担金は子ども手当関係での組み替えであります。

2項県補助金、2目民生費県補助金、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金317万円は、国庫補助金のセーフティーネット支援対策事業費補助金の組み替え分154万5,000円と、生活保護受給者就労支援事業162万5,000円で、対象事業費の全額が県補助金であります。4目農林水産業費県補助金、ふるさと振興基盤整備事業費補助金は唐松地区水路整備事業で県費補助金事業費が定まったために増額をいたしております。事業費の2分の1が県補助金であります。

次に、10ページ、11ページをお開き願います。

3 節水産業費県補助金、地域水産物供給基盤整備事業費補助金の増額は、八幡浦漁港及び八幡浦地区増殖場整備事業で国庫補助金と同様に補助内示増額によるものであります。水域環境保全創造事業補助金は、石田地区藻場造成事業に事業費の増加により増額であります。強い水産業づくり交付金事業は、勝本漁協製氷施設整備事業分で、補助率の変更により補助金を増額をいたしております。

3 項県委託金、参議院選挙参議院議員通常選挙費委託金は選挙費を増額により追加をいたしております。

1 8 款繰入金、2 項基金繰入金、松永記念館維持管理基金繰入金で、松永記念館電車改修費の財源として繰り入れております。

2 0 款諸収入、4 項雑入、2 目雑入、地域活性化センター助成金は、諏訪市との交流事業、壱岐御柱祭に要する助成金であります。

2 1 款市債、1 項市債、2 目過疎対策事業債は、水産基盤整備事業、八幡浦防波堤、浮き栈橋、増殖場施設整備費の事業費の増額により1,100万円を追加し、及び住吉湯ノ本線交付金事業並びに勝本漁協製氷施設分で、国県補助金の増額により790万円を減額し、増減額で310万円を追加補正をいたしております。

1 2、1 3 ページをお開き願います。

歳出について説明をいたします。

2 款総務費、1 項総務管理費、3 目財政管理費、会場借り上げ料は、地方交付税算定資料作成のために長崎市での会場を借り上げ料を計上いたしております。昨年は算定説明会後に持ち帰って壱岐市資料作製をいたしていましたが、本年は日程の都合で持ち帰って資料作製のいとまがなく、会場借り上げ料を補正をいたしております。6 目企画費の補正は、本年8月種子島で開催される離島交流少年野球大会参加負担金並びに練習等の経費を補正をいたしております。8 目地区事務所費、事務雇い賃金は、人事異動により職員減により那賀事務所事務雇い賃金であります。

4 項参議院選挙費は、参議院議員選挙費、選挙ポスター掲示板が8区画掲示板となりましたので、その費用を追加いたしております。

3 款民生費、1 項社会福祉費、1 目社会福祉総務費、1 3 節障害者の生活状況等実態調査事業は、障害者福祉計画の基礎数値、資料の事前調査を県の緊急雇用創出事業補助金を受けて3名の雇用を確保して行うことといたしております。委託先として壱岐市社協を予定をいたしております。1 9 節障害者宿泊型訓練施設建設事業補助金は、当初予算で1,390万3,000円の予算を提出し議決をいただいておりますが、施設計画、面積等の変更により建設計画事業費の増額により1,609万7,000円の補助金の増額で、総額で3,000万円の補助金を追加補正をいたしております。2 項児童福祉、2 目児童措置費は子ども手当の費用負担が定まりましたので、

財源調整をいたしております。

次に、14、15ページをお開き願います。

3項生活保護費、1目生活保護総務費の補正は、県緊急雇用創出事業の補助金を受けて福祉事務所に就労支援員2名を配置し、生活保護受給者の就労支援の充実を図るためのものであります。全額県補助金であります。

4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、簡易水道事業特別会計繰出金は、配水管布設工事に伴う繰出金の追加補正であります。

2項清掃費、1目清掃総務費、13節生ごみ分別推進事業委託料減額は、NPO法人壱岐と環境問題を考える会から自治会等への説明会等についてはボランティア団体として協力をしたいとのことで、委託業務の受託辞退の申し出がなされたので、当初予算計上分を減額をいたしております。2目じんかい処理費、13節測量調査業務委託料は、郷ノ浦環境センターの埋立処分地の埋立完了後の竣工認可申請に要する測量等の委託料を補正をいたしております。5目廃棄物処理施設整備事業費の追加補正は、汚泥再処理センターの施設用地分筆登記測量委託料及び土地購入費を追加をいたしております。

5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、担い手育成確保対策事業補助金は、認定農業者及び生産組合が近代化融資を受けて、農業機械等の購入に対して購入費の30%を県補助金を交付するものであります。今年度から24年度までの事業メニューで、県補助金を全額交付するものであります。4目畜産業費、口蹄疫防疫対策費として、消耗品、消毒用機材費を11節、18節で478万4,000円を、また19節で畜産経営維持緊急支援対策事業として6月牛競りの延期により支援対策として飼料代として1頭当たり3,000円の2カ月分の1,107頭分、664万2,000円を補正をいたしております。

同じく、19節の全協壱岐地区推進協議会負担金は、長崎牛づくり振興大会に伴う推進協議会負担金200万円の負担金の補正であります。

次に、16、17ページをお開き願います。

5目農地費は、県ふるさと振興基盤整備事業補助金を受けての唐松地区水路整備事業費の追加分で、19節で島原市で開催される「第33回全国土地改良大会」参加費補助で、壱岐地区から40名の参加を見込み、参加費及び旅費の助成を補正いたしております。

なお、本大会の現地視察研修地として、壱岐土地改良区の補助生育研修視察地となっております。

3項水産業費、2目水産振興費で、強い水産業づくり交付金事業、勝本漁協製氷施設補助金分で、追加補正は県補助金の増額により補正をいたしております。4目漁港漁場整備費、増額は水産基盤整備事業及び石田地区藻場礁造成事業の事業費増により工事請負費の追加補正をいたして

おります。

6 款商工費、1 項商工費、4 目観光費、1 3 節教育旅行誘致対策事業委託料は、大阪府内の私学中・高校の誘致、旅行会社への壱岐への誘致するために、壱岐市への現地研修を行っていただく費用であります。委託先として壱岐体験型観光受け入れ協議会を予定いたしております。

1 9 節観光圏整備事業負担金は、玄界灘観光圏に対する負担金であります。観光協会補助金は、観光圏整備事業の補助金補助を受けて周遊自転車レンタル事業で、電動つき自転車 20 台導入費等の補助金で 220 万円並びにベイサイドプレイス博多観光 P R ツール作成補助金であります。観光圏整備事業は総事業費 600 万円で、観光圏助成金が 220 万円、壱岐市補助金、市観光協会が 110 万円、料金収入 500 万円で、観光圏事業で行います。ベイサイド観光 P R ツール作成費は、壱岐市及び観光協会がそれぞれ 50 万円を負担いたします。

7 款土木費、2 項道路橋梁費、1 目道路橋梁総務費費用弁償は、嫦娥三島架橋建設促進委員会委員の県知事に対する促進委員会陳情の旅費を補正いたしております。

2 目道路橋梁費新設改良費の補正は、1 3 節測量設計業務補助事業の住吉湯ノ本線及び起債事業で工事請負費、補償費を減額し、事業内容の変更により測量設計業務を追加いたしております。単独事業で石田地区排水対策、印通寺の街部福祉センター周辺地域並びに石田庁舎周辺の排水対策調査費及び地域振興策での住吉地区柳川楠線及び片原地区梅津線の委託料を補正をいたしております。

次に、18、19 ページをお開き願います。

1 5 節工事請負費補助事業で、天ヶ原地区排水路整備事業費単独事業で市道白根 3 号線のり面保護、市道新地線改良工事費を補正いたしております。

3 項河川費工事請負費で、補助事業内示増額により準用河川町谷川改修工事費を、単独事業で今井崎地区取付道工事費を補正いたしております。

4 項港湾費は、郷ノ浦港ターミナル改修工事で九州郵船応接室を観光協会事務室に改修をいたすものであります。

次に、20、21 ページをお開き願います。

7 項住宅費は、市営住宅側溝改修工事で、旧中尾団地ほか 2 棟の側溝改修費を補正いたしております。23 年度まで年次的に改修計画であります。

8 款消防費、1 項消防費は、消防団ラッパ隊制服整備事業に財団法人自治総合センターふるさと消防団活性化助成事業助成金が決定いたしましたので、制服購入費を計上いたしております。

9 款教育費、2 項小学校費は、勝本小学校放送設備修繕料及び盈科小学校教室天井補修工事等を補正いたしております。

3 項中学校費は、中学校規模適正化事業で武生水中学校、田河中学校の保健室移転等の改修費

であります。

次に、22、23ページをお開き願います。

5項社会教育費は、松永記念館電車改修費で財源を松永記念館維持管理基金を充てております。

10款災害復旧費、1項農林水産施設災害復旧費で、21年発生災害分で、小規模災害復旧工事費を32地区、農地等災害復旧事業補助金を10地区分を補正いたしております。

次に、24ページに給与費明細書、次に25ページに地方債の見込みに関する調書をそれぞれ記載いたしております。

なお、資料の補正予算案概要で補正予算の主要事業並びに基金の状況を記載をいたしております。

以上で平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第1号）の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いたします。

〔財政課長（浦 哲郎君） 降壇〕

議長（牧永 護君） 山口保健環境担当理事。

〔山口保健環境担当理事（山口 壽美君） 登壇〕

保健環境担当理事（山口 壽美君） 議案第63号平成22年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

平成22年度壱岐市の国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ635万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44億4,250万2,000円とする。

2項につきましては後もって説明いたします。本日提出でございます。

2ページ、3ページをお開きください。

「第1表の歳入歳出予算補正」でございます。

歳出の老人保健拠出金でございますが、平成19年度の精算によりまして、社会保険診療報酬支払基金への繰入金に不足が生じたので、不足額635万円を計上いたしております。

歳入につきましては、国民健康保険財政調整基金からの繰り入れを充当しております。

以上で説明を終わります。よろしくお願いたします。

〔保健環境担当理事（山口 壽美君） 降壇〕

議長（牧永 護君） 中原建設担当理事。

〔建設担当理事（中原 康壽君） 登壇〕

建設担当理事（中原 康壽君） 議案第64号平成22年度壱岐市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について御説明を申し上げます。

1 ページをお開きをいただきたいと思います。

平成 22 年度吉岐市の簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第 1 条、歳入歳出それぞれ 406 万円を追加し、歳入歳出それぞれ 9 億 1,526 万 7,000 円とする。

2 項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。本日の提出でございます。

2 ページ、3 ページをお開きをいただきたいと思います。

第 1 表の歳入歳出予算補正を、歳入歳出の記載をいたしております。

それでは、8 ページ、9 ページをお開きをいただきたいと思います。

歳入。4 款繰入金で 226 万円、一般会計からの繰入金でございます。

6 款諸収入、2 項雑入で 180 万円は、市道改良に伴う補償金の 180 万円を計上いたしております。

続きまして、10 ページ、11 ページをお開きをいただきたいと思います。

歳出。1 款総務費、1 項総務管理費で 406 万円の補正は、15 節工事請負費で簡易水道施設改修工事費、先ほど一般会計でもありましたが、蔵谷地区の排水及び県道の配水管の改修工事でございます。

それから、水道管布設がえ補償工事は、市道住吉湯ノ本線の布設がえ工事に伴うものでございます。

事業内容は 6 月補正の資料概要説明書にも記載をいたしておりますので、後で御覧をいただきたいと思います。

以上で、議案第 64 号の説明を終わらせていただきます。

続きまして、議案第 65 号平成 22 年度吉岐市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について御説明を申し上げます。

1 ページをお開きをいただきたいと思います。

平成 22 年度吉岐市の下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第 1 条、歳入歳出それぞれ 300 万円を追加し、歳入歳出それぞれ 3 億 4,039 万 5,000 円とする。

2 項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第 1 表の歳入歳出予算補正による。本日の提出でございます。

2 ページ、3 ページに歳入歳出の予算補正を記載いたしております。

続きまして、8 ページ、9 ページをお開きをいただきたいと思います。

歳入でございますが、3 款国庫支出金、1 項国庫補助金で 150 万円は、公共下水道事業の事

業費300万円に対しまして50%の補助で150万円を計上させていただいております。

5款繰入金、1項一般会計繰入金で、総事業費の補助残の150万円を一般会計から繰入金をお願いするものでございます。

続きまして、10ページ、11ページをお開きをいただきたいと思います。

歳出、1款下水道事業費、2項施設整備費で、委託料300万円は、公共下水道の事業再評価業務の業務委託でございまして、社会資本整備総合対策事業の制定によりまして、今年度評価業務の委託をするものでございます。

以上で、議案第65号の説明を終わらせていただきます。よろしく願いをいたします。

〔建設担当理事（中原 康壽君） 降壇〕

議長（牧永 護君） 副市長。

副市長（久田 賢一君） 行政報告書の中で1点、数字の間違いがございますので、訂正をいただきたいと思っております。

行政報告書の中の7ページの子ども手当のところでございます。

下から3行目の総支給予定額が5,980万円になっておりますが、これが5億9,800万円の間違いでございます。大変申しわけございません。訂正方をよろしく願いいたします。

議長（牧永 護君） 以上で市長提出議案に対する説明は終わりました。

・

議長（牧永 護君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

これで散会します。

午前11時27分散会